

2022年度自己評価結果（概要）

1. 福祉サービス事業者

(1) 事業者概要

事業所名称： （施設名） 済生会なでしこ園	種別：福祉型児童発達支援センター （児童発達支援・保育所等訪問）
代表者氏名：支部長 副島秀久 （管理者）五瀬 浩	開設年月日： 平成24年10月1日
設置主体：社会福祉法人 ^{思賜} 済生会 経営主体：済生会熊本福祉センター	定員：30名 （契約人数）38名（2022年11月1日現在）
所在地：〒861-4112 熊本市南区白藤3丁目2-71	
電話番号：096-357-6615	FAX番号：096-357-6667
ホームページアドレス http://sk-fukushi.jp/	

(2) 基本情報

サービス内容（事業内容）	施設の主な行事
<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援事業 ・保育所等訪問支援事業 ・熊本市児童発達支援センター機能強化事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科健診 ・歯科検診 ・園外活動 ・オータムパーティー（秋祭り） ・卒園式 ・感覚統合親子セッション等

2. 事業所の特徴的な取組

<ol style="list-style-type: none"> 1. 障害種別や支援度を問わず、子どもたちの多様なニーズに応じて、SPELL に基づいた理念を掲げ、TEACCH プログラムや PECS を取り入れた個別支援に力を入れている。 2. 集団生活の場である地域の保育所や認定こども園、児童養護施設等へ出向き、支援ニーズのある子どもたちに対して個別的な支援や保育士などに対する助言等を行っている。 3. 障害者自立支援協議会委員としての参画や熊本市の委託事業である機能強化事業を通じて療育支援ネットワークの構築とともに 地域の療育支援体制の整備に寄与している。 4. 自治会、民生委員・児童委員との連携のもと、本園機能の理解、障害を持つ子どもや家族の理解啓発活動を行っている。

3. 評価結果

該当項目数	45
非該当項目数	2
<p>◆評価できる項目</p> <p>○職場内研修実施や外部研修への参加を充実させ、職員の施設内外での学びによる支援の質の向上と他機関連携の機会拡大に努めている。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大による感染リスクの軽減を図りながら、保護者による活動見学や小グループ学習会等家族支援にも努めている。</p> <p>○個別支援計画を基に、子どもたちの特性に合わせた活動計画、環境の設定等の工夫をし、保護者や関係機関との細かな情報共有に努めている。</p>	
<p>◆努力すべき項目</p> <p>○想定される火災や自然災害に対して、発災状況（曜日や時間帯）に応じ、施設内だけでなく保護者や地域社会を巻き込んだ具体的かつ実効性の高い訓練が求められる。</p> <p>○様々な障害種別や療育手帳の所持の有無等、支援の方法や環境の設定が多岐に渡る。地域の保育所等に通所する子どもたちを含め、障害の有無に関係なく子ども自身の生活の質を高めるための更なる職員の知識向上や経験が求められる。</p>	